

“自覚も新たに”
二百十名が成人の門出



昭和五十一年成人式は、さる一月三日大根占小学校体育館で開かれ、二百十名が大人の仲間入りをしました。
当日は午前十時にはじまり君ヶ代斉唱のあと町長が「ふるさとを愛する気持ちをもつてこれから続く長い人生を自

分をみつめ希望と誇りをもつてたゆまず前進されるように」と激励し、成人者代表宮原弘和さん（塩屋）に記念品を贈りました。
ついで町議会議長、町婦人会長、町青年団長のお祝いのことばにつづき新成人の小川

千恵美さん（落河）が「青年のもつ若さと勇気で郷土大根占発展のためその情熱を捧げこれから限りなく進展する可能性に向って全力を尽します」と誓いのことばをのべ、式典を閉じました。
このあと「若者のつどい」にはいり第一部わたしの主張で新成人の馬込久志さん（笹原）、湖城映子さん（中園）が「私は青春をこんなに過ごしたい」というテーマで発表また青年団員の笹原修さん（笹原）、梶原寿子さん（城ヶ



「私の主張」で発表する新成人 馬込久志さん

五十年一般会計
一千九百四十八万円を追加

十二月定例町議会

昭和五十一年第十回定例町議会は十二月十六日、二十六日の両日に開かれ、四十九年度国保および水道など特別会計の決算認定、職員給与の改定を主にした五十年一般会計補正予算、国保、水道の特別会計補正予算など議案二十三件を上程、それぞれ審議時間を延長し慎重な審議で昭和五十年最後の議会の幕を閉じました。
なお農業委員関係報酬、桜原防火用水及び消火栓設備に対する助成等陳情三件が委員会付託になり継続審査となりました。
議決されました主な案件は次のとおりです。

- ▽大根占町国民健康保険条例の一部改正
高額療養費の支給が全て法制化されたために、その関係部分を削除したものです。
- ▽大根占町役場課等設置条例の一部改正
従来の開発課を廃止し、その事務を建設課と企画財政課で行うようにしたものです。
- ▽大根占町職員の給与に関する条例の一部改正
職員の給与を人事院勧告に基づいて改正したものです。
なおこの議案については従来の給与制度の運用には改善措置を講ずる必要があるという附帯決議がなされました。
- ▽大根占町教育長の給与等に

仮植樹、公民館完成後に移植されることになっています。
最後に各校区ごと記念写真を撮影し、すべての行事を終り自覚も新たに成人者二百十名が大人へのスタートを切りました。

関係する条例の一部改正

一般職員の給与改定に準じて現行三十四万円を二十六万円に引上げたものです。
▽昭和五十一年度大根占町一般会計補正予算（第七号）
今回の主な補正内容は職員の給与改定に伴う経費や松尾線、命苦線の災害復旧費などで一千九百四十八万五千円を追加し歳入歳出予算総額は十一億六千六百九十四万一千円になりました。
▽昭和五十一年度大根占町国民健康保険事業特別会計補正予算（第一号）
国民健康保険加入世帯に対しパンフレット配付のための趣旨普及費と職員の給与改定に伴う経費などです。

たばこは町内で買ひしょう

出張やご旅行にも
町内で買って持って
行きましよう

	世帯数	人口		
		総数	男	女
12月1日現在	3,075世帯	10,066人	4,632人	5,434人
自然増減（出生・死亡）	0	0	1	△1
社会増減（転入・転出）	△3	△14	△4	△10
増減総数	△3	△14	△3	△11
1月1日現在	3,072	10,052	4,629	5,423

消防出初式

○新春恒例の消防出初式が、さる一月六日大根占中学校グラウンドに県知事代理、町議会議員、町消防後援会役員、その他町内の関係者のみなさんを迎え盛大に行われました。

○この日はあいにくの雨で厳寒の中団長以下四個分団百八十名の消防団員が指揮車と消防車十一台を先頭にラッパの吹奏で城ヶ崎から会場まで市中パレード

○会場では通常点検、分列行進、操法、放水演習などが規律整然と敏速におこなわれ、わたしたちの生命財産をまもる本町消防団員の心強い姿がうかがわれました。当日の表彰者は次の通りです。

25年勤続者の妻など表彰

△県消防協会表彰

(功績章)

中央分団Ⅱ六反田邦三

三

宿利原分団Ⅱ飯隈章

神川分団Ⅱ西之園希

(精進章)

中央分団Ⅱ竹下長次

坪内盛夫

神川分団Ⅱ大津昇・

岩崎正春・長元幹夫

(二十年勤続章)

中央分団Ⅱ六反田邦三

△県知事表彰

(十年勤続表彰)

宿利原分団Ⅱ飯隈親夫・森満

茂・永山薫

池田分団Ⅱ岩崎幹男・毛下盛夫

神川分団Ⅱ宮川正幸・尾脇正

水流篤雄・徳永次男

△県消防協会肝属支部長表彰

(十五年勤続章)

中央分団Ⅱ落司栄一・本金愛

盛・堀之内政燈・鳥越年行

岩崎俊行・河野博満

宿利原分団Ⅱ田中幸男・永吉勇

神川分団Ⅱ上鶴勝己

△町長表彰

(退団者感謝状贈呈)

中央分団Ⅱ坪内盛男・橋山昭

脇達志



保健所長より修了証書を受けとる
桑原義夫さんと田中絹代さん

好評だった結婚教室

「四十四人が修了」

結婚前の若い男女を対象に幸せな結婚生活をと、さる一月八日から十四日まで五日間開講された結婚教室は、身近な問題を卒直に学習し合いうまく理解することができた受講者に好評でした。これは四十年前に次いで鹿屋保健所が主催、町青年団員が自主的に参加し行われたもので受講生の採血による

役場の人事異動

役場では従来の開発課を廃止し、その事務を建設課と企画財政課に移すなど一部の機構を改革しました。

従ってこれに伴う人事異動が一月十日付で行われましたのでお知らせします。

(一) 内は前任所

総務課長 山下 勉

(総務課長)

建設課行政担当参事 吉元 美水

(建設課長)

建設課土地対策担当参事 南 敬吉

(開発課長)

税務課長 宮里 悦夫

(選挙管理委員会事務局長)

収入役室次長 飯屋 昭隆

(税務課長補佐)

水道課

企画財政課主査兼管財係長 谷 郁哉

(開発課主査兼管財係長)

保健衛生課主査兼地担当主査 兼環境保全係長

久保 武士

(開発課開発公社担当主査 兼開発係長)

選挙管理委員会 水流 克己

(住民課福祉係長)

税務課税務係長 久保 哲雄

(経済課管理係兼商工水産係長)

経済課管理係長兼 商工水産係長 書川 幸二

(企画財政課企画係長)

住民課 佐伯 政昭

(保健衛生課)

企画財政課 福山 正二

(建設課)

税務課 北 則雄

(水道課)

落司 秀明

水道課

水道課

水道課

水道課

水道課

水道課

戸籍シリーズ

知らぬ間に離婚届け

No. 5

をとってみまう、すでに一年前に協議離婚届けが出されておりました。こんな一方的な離婚が認められますか、

国民年金の老令年金をう ことになっていきます。これらを受けないと六月以降の年金を受けられなくなる

「老齢年金の現況届けは」 二月十五日までに

必要事項を記入し役場の証明を受けて必ず二月十五日までに提出していただく

郡青協駅伝大会が、本年も来る二月十五日田代町を出発、東串良町間五十一・四キロ、十二区間のコース

郡青協駅伝大会 とき 二月十五日

で行われ、根占町からの本町通過時間は午前十一時ごろの予定ですので、町民みなさんの盛大なご声援をお願いします。

飯隈盛男、中野徳義、笹原浩二、村岡秀明

なお、本町青年団から次の方が選手として出場します。

修、宿利原義秀、木下秋則、飯屋六男、山中徹、宮原弘和、渡瀬幸徳、福岡正次、城下鉄郎、橋口一義、徳永浩二、村岡秀明

おねつの火祭り 5年ぶり復活



さる一月七日日本町桜原部落に伝わる「おねつの火祭り」が五年ぶり行われました。

これは同部落の人たちが、この火にあたれば「できもの」や「伝染病」にかからないという一種の厄よけの火祭りである。大正三年一月桜原大爆発で当地に移住して以来毎年一月七日の夜子どもたちによって行われていたが人口の流出につれ子どもたちも少なくなりこの伝統の行事も途絶え

本紙前月号でお知らせしました第十八回児童、生徒作文コンクールで入選の作文を御紹介しましょう。

「姫」ごめん なさい

私の愛犬は、「雪姫号」です。愛しように「姫」といいます。

夏休みのある日のできごとでした。母と私は、いつものように姫を浜へ運動をさせに行く途中でした。つる店の角に来た時です。アッという間もなく大きなねこが姫めがけて飛びついて来たのです。

ており、同部落の一部の人たちの呼びかけで五年振り復活したものです。

この日は十八名の子どもたちと消防団員三名の応援で附近の山から杉や松の小枝、竹などを切り出し部落の運動公園に高さ三メートル、周囲十五メートルのヤグラをビラミッド型に組み夜の七時すぎ部落の人たちが見守る中で火が放たれると勢よく燃えあがり厳寒の夜空をこがしました。

私は、むがむらゆうで姫をひっぱりました。そしてつなを母にわたしました。母はつなをあまった所でねこをぶちまけた。本当に一しゅんのできごとでした。



前に祖母から「子もちのねこは子をとられると思つて犬に飛びかかつて目玉をえぐり出すんだ」と聞いていたのです。だから私は気がきくはななくすぐ姫を祖母の家までひっぱり行って見てみたら、な

生活簡素化

各職場でも強力に推進を！

町明るく豊かな町づくり推進協議会が生活簡素化を町民に訴えてから約一ヶ月が過ぎました。

その間、部落長・職場長・部落婦人会長を中心に強力に働きかけて、その結果、現在まで次のような成果が見られます。

- 一 七草祝い三部落合同で実施（該当者が減少したため隣接部落が合同で祝う）
- 二 結婚披露宴記念品廃止を案内状に明記
- 三 結婚披露宴の祝金を職場で三千元以下に統一（記念品廃止の有無にかかわらず）
- 四 新築祝金を千円に統一
- 五 結婚披露宴や新築祝いに記念品を廃止してもらうよう働きかけた部落長（関係部落長）

右のような実績がある反面この運動の趣旨と必要性は十

分理解していながら、過去の因習にとらわれて実践に踏み切れない例も多いようです。

この運動に関する限り、若者の勇気ある説得力と行動力が望まれます。「職場でとり決めて自分だけだったらありとで、はずかしい思いをするから」とか「自分のうちには年寄りがいるから」とかいう消極さではとてもこの運動の実践は至難なことです。

呼びかけだけに終わらないよう、一層の協力を望みたいものです。

ノーカーデー 歩こう大会

三十キロを全員完歩
本町では、去る一月十五日第五回ノーカーデー歩こう大会を実施しました。

歩く機会の少なくなった私達は、歩くことにより自分の体力を知り健康増進を図ろうと史蹟めぐりを兼ねて実施されたものです。

この日は絶好のハイキング日和に恵まれ、幼児から家族連れや高齢者まで幅広い階層にわたる約三百人の参加があり、町内一周三十キロを一人の落伍者もなく全員完歩し歩くことの楽しさや町内の美観を心ゆくまで満喫しました。

主催者側ではこれを機会に運動不足になりがちな社会人に自らの体力づくりを目指して日夜専念されることを望んでいます。



になったのだと云っておくが「いいんだが」と言ってくれました。その日に私は今からは姫をしっかりと守るぞと決心しました。私には特にしたい友だちがいまありません。でも姫だけは私の一番の友だちです。

なぜかというは姫は私の話の聞き手になってくれるからです。私は、いつまでも、しやくりあげて泣きました。母は、そんな私を見て「早苗もう目の所はなおってきちゃらう」と言いました。私は、まだしやくりあげながら「ほんとは」と言いました。

きず口がなみだでかすんでよく見えません、なみだが、あとからあとから出て来て、



ママさんも
ヒトッパシリ

初の宿利原校区 一周駅伝大会開かれる

初の宿利原校区一周駅伝大会（宿利原小・中学校PTA主催）はおとソ気分さめやらぬ一月七日八、三キロ九区間コースで行なわれました。

伝統的に長距離競技には関

心のある宿利原だけに、当日は十一部落中十部落九チームが参加し熱戦を展開しました。大会は小学生四人（男二・女二）中学生三人（男二・女一）父一人、母一人とし、一区は中学生、九区は小学生という条件で行なわれました。

午後一時前にはスタート地点の宿利原中学校付近には約四百名の応援団がかけつける一方、コース途中では大根引きの手を休めて道路まで飛び出して声を枯らして声援を送る光景も見られ、文字通り駅伝一色に包まれました。

また第四区を走るママさんランナーはかねての手拭いをはらまき代りにして、息子や娘の伴走で〇、五キロを一人の落伍者もなく完走し校区民からヤンヤのかっさいをあびていました。

成績は次のとおり
優勝 宿利原 二位 大尾 三位 岩元

税だより

▽所得税確定申告書記載説明会の開催について
確定申告書は、自分で記載していただくことになっています。

申告書の記載要領について疑問のある方は次により説明会を開催しますのでぜひこの機会をご利用ください。

一日 時
二月十九日（午後一時から午後四時まで）
二場 所
町役場会議室

▽確定申告についての相談は
ご相談は
税務所では二月十六日から
二場 所
町役場会議室

三月十五日までの確定申告期間中は所得や税額の計算方法申告のしかたなどについて、いつでもご相談に応じます。しかし申告期限間近になるとたいへん混雑しますのでなるべく早めにすませてください。

なお本町の納税相談は次により行いますのでご利用ください。

一日 時
二月二十五日から三月一日（午前九時三十分から午後五時まで）
二場 所
町役場会議室

お知らせ

軽自動車の継続検査は納税証明書が必要

三輪車および四輪の軽自動車について道路運送車両法により車輛の検査が義務づけられています。

これはすでに昭和四十八年十月から始まっており継続検査をうけるときは「軽自動車納税証明書」が必要です。車輛検査をうけられる方は町役場税務課で「軽自動車納税証明書」の交付をうけてから検査をうけましょう。

ご存じですか？
お得な付加年金

国民年金に付加年金という仕組みがあることをご存じですか。

国民年金の保険料は一律一〇〇〇円（五十一一年四月から一四〇〇円）の定額ですが、より高い保険料を納めてもよいから年金の額をもっと増額してほしいという要望がでています。このため定額保険料のほかに付加保険料を納めることによって年金に一定の額を上積みする制度として生まれたのが付加年金で本来の老齢年金が支給されるときにはぐいとお得になります。

付加保険料は一ヶ月四〇〇円で定額保険料の免除を受けている人を除いてだれでも希望するときに加入できます。加入の手続きは役場年金係

におたずねください。

婦人がん検診と
妊婦健康診査

本町では、婦人がん巡回集団検診と妊娠健康診査を次により実施します。

△婦人がん巡回集団検診
とき 二月二十四日・二十五日（二日間）午前九時から、但し二十五日については午前中のみ実施

ところ 大根占小学校体育館

検診内容と検診料
子宮検査（腔鏡診、細胞診、診断）料金 七〇〇円

対象者 三十五歳以上の婦人
申込み方法
部落婦人会長さんに申込みください（婦人会の結成されていない部落については部落長さんまで）

定員に達し次第締切ります。
国保世帯については国保事業より半額（三五〇円）の補助があります。

なお、生活保護世帯者は全額免除の方法がありますから申込時に役場衛生係に相談ください。

△妊婦健康診査について
とき 二月十七日・十八日
十九日（三日間）

健診内容
一般診療、歯科検診、検尿、貧血検査

対象 町内に居住する妊婦
料金 無料

実施月日、会場、時間等は太陽の子運動推進員を通じて対象者の方々に直接通知します。健診当日は必ず母子健康手帳を持参ください。

OK

善意の話題

▼町社協へ

上園 良武（ムメ） 鳥 浜
笹原 清香（ツルマツ） 笹原
加塩 可也（勝志） 協和
厚ヶ瀬イ子（政次郎） 厚ヶ瀬
川原 武雄（ケサマツ）

脇田 郁穂（ミツ） 木 原
中村 アサ（栄之助） 鳥三区
城下 辰夫（京子） 鹿兒島市
町役場職員組合から 金一封
神川城の永田三男さんから 金一封
ボーイスカウト肝属第一団から 金一封

広報紙の謝礼

町広報紙の送付謝礼として次の方々から金一封いただきました。

厚く御礼申し上げます。
国分市の瀬筒武さん
愛知県の太田浩さん
横浜市の前田延貴さん
鹿兒島市の城下辰夫さん
神奈川県の寺田武彦さん

▼錦江園へ

町役場職員組合から 金一封
根占町の桑鶴辰二さんから 金一封
鹿兒島市の城下辰夫さんから 金一封
日本専売公社根占葉たばこ生産事務所から たばこ
木原の牛飼ユキさんから 焼酎・地酒
根占町のマルセ呉服店から

根占町の浜川禎二さんから 焼酎・地酒
ミカン

根占町の滑川中学校三年生一同から モチ

神川中の宮園シノさんから ポンカン

鹿屋市老人福祉センター職員一同から 甘しょ・里芋

中園の籠原芳男さんから 大根・甘しょ
法輪保育園から 菓子・みかん

▼すずしろの里へ

町役場職員組合から 金一封
入来町の中島益夫さんから 野菜・みかん
高尾野町の江口トシ子さんから みかん
有明町の土橋芳利さんから 菓子

高須町の梅北ウキエさんから ポンカン

神二区の南畝吉さんから 金一封

旭町の書川正平さんから 金一封

垂水市の大坪ミサさんから みかん

神二区の嬉明館から 金一封

鹿屋市老人福祉センター職員一同から 野菜・みかん

根占町の浜川正吉さんから みかん

高山町の福岡フクさんから ポンカン

薩摩町の竹下クメさんから みかん・ウメボシ

神川中の宮園シノさんから ポンカン

中園の籠原芳男さんから 大根・甘しょ

※チリはきまった収集日の朝出ししましょう!!

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません